

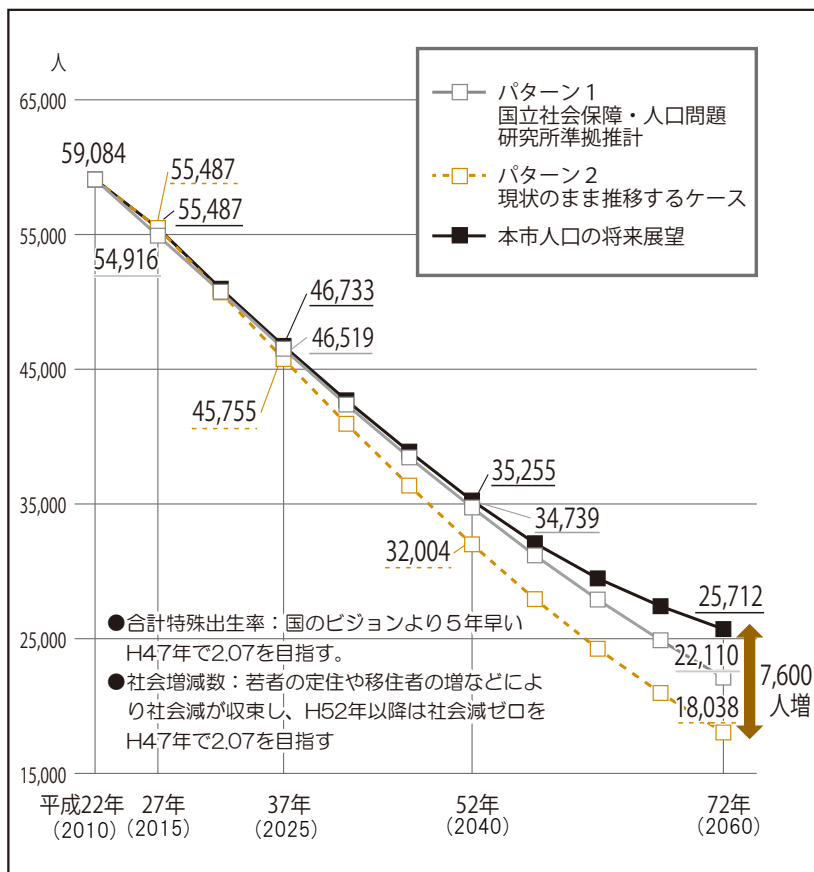
# 「能代市人口ビジョン」 「能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」 を策定しました



市では、人口の動向分析や将来展望をまとめた「能代市人口ビジョン」と、5年間（平成27年度～31年度）の基本目標と施策・事業をまとめた「能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

問合せ 総合政策課 ☎89-2142

## 能代市の目標人口 平成72年に25,700人



### 能代市人口ビジョンとは

「能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、効果的な施策を企画立案する上で、重要な基礎となるものです。

能代市人口ビジョンでは、市の人口の現状と将来推計の分析や人口の変化が地域の将来に与える影響を考察する

## 能代市人口ビジョン

とともに、能代市が目指す将来の方向や目標人口を示しています。

平成72年（2060年）の目標人口に向かう過程で、今から約10年後の平成37年（2025年）には4万6733人、約25年後の52年（2040年）には3万5255人と見込まれています。

## 能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略

## ■総合戦略とは

「能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、26年11月に施行された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定したものです。日本全体が人口減少の局面を迎える中で、能代市も人口減少にすぐに歯止めをかけることは極めて難しい状況です。今後、人口減少の進行が経済規模の縮小や深刻な人手不足を招き、さらに人口減少を加速させるといった負のスパイラルが想定されます。

総合戦略は、市として、人口減少に歯止めをかけ、私たち一人一人が生き生きと安心して暮らせるまちを目指し、5年間で取り組む施策の基本的方向や具体的な施策をまとめたものです。

能代市人口ビジョンから見える若者の流出や出生数の減少などの課題の解決を図り、人や地域、まちが元気になる魅力的な地域をつくるとともに、交流人口の創出に向けた取り組みを推進するなどして、さまざまな地域の人々が集い、活気にあふれる地域をつくるための方向や施策を示しています。

## ■推進期間は

国や県の総合戦略との整合性を図り次のとおりとしました。  
平成27年度～31年度（5年間）

## ■推進体制などは

市長を本部長とする「能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部」が中心となり、関係機関、団体などと連携して施策を進めます。

また、関係機関や住民団体の代表で組織した「能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」で、戦略の施策推進状況を確認するなど進捗管理を行いながら、必要に応じ改訂を行います。

## ■基本目標は

「能代市人口ビジョン」に掲げた将来展望の実現に向け、また、国、県の方向や基本的視点に沿って、大きく4つの基本目標を定めるとともに、目標の達成度合いを検証するための数値目標を設定しています。

目標達成のため、基本目標ごとに構築している各種施策を行っていきます。

## 基本目標1

## 地域における安定したしごとの創出

平成31年度数値目標 市の施策に関する雇用創出数 87人（5年間累計）

## Ⅰ 地域産業の活性化の推進

## Ⅱ 地域資源の活用を中心とした交流人口の拡大

- 新エネルギー等関連産業創出
- 関連産業の創出と人材育成、水素エネルギーの研究支援などを進めます。
- 企業誘致及び

- 企業活動への支援等
- 積極的な企業誘致を進めるとともに、能代港の整備や利活用を促進します。
- 商工業の振興

- 企業の維持拡大や商店街の活性化のほか、起業などにつながる取り組みを支援します。
- 若者の定住につながるよう、雇用や人材の確保に努めます。
- 農業の振興

- 野菜や米の生産性向上、ブランド化や新たな付加価値創造の取り組みを進めます。
- 農業の担い手育成や複合経営化を促進します。
- 林業、木材産業の振興

- 多様なニーズに対応した林業や木材産業を確立し、林業生産の効率化や地場産材の消費拡大などを図ります。



- 市内外へ魅力のPR
- 地域の情報や案内をさまざまなPR媒体や手法により発信します。
- 広域的連携による情報受発信の充実に努めます。
- 地域資源の磨き上げと掘り起こし及びその利活用
- 多様な地域資源の磨き上げと活用や新たな発掘を行います。
- 地域資源の連携によるアピール度や魅力を高めるよう取り組みます。
- 交流が広がるイベントや行事への支援
- 地域への誘客につながるため、伝統行事や各種イベントへの支援を行います。

## 基本目標2

## 少子化対策 ■■■■■■■■

平成31年度数値目標 合計特殊出生率（※）1.55 ／ 婚姻数200組

Ⅰ 脱少子化に向けた  
市民意識の醸成● 結婚、出産、子育てに関する  
意識の醸成

・少子化に対する危機意識を市民、団体などが共有し、県の取り組みと連動しながら脱少子化に向けた総合的な取り組みを行います。

Ⅱ 結婚・妊娠・出産・子育ての  
総合的な支援の充実・強化

## ● 出会いの機会の提供

・あきた結婚支援センターの機能を活用するとともに、結婚を希望する男女の出会いの機会創出を支援します。

● 安心して出産・子育てできる  
環境の充実

・不妊治療などの費用に対する支援のほか、子どもを生み育てる各段階でのサポート体制の充実を図ります。

● 子育て世帯の  
経済的負担の軽減

・子育てしやすい環境を整備するため、医療や保育、教育などについて、経済的な負担軽減を図ります。

## ● 子育てと仕事の両立支援

・子育てと仕事を両立できるように、保育所や認定こども園などの質の向上を図ります。

● 子育てを地域で支援する  
仕組みづくり

・子育てに対する悩みや課題を地域全体で支援する取り組みを推進します。

## Ⅲ 次代を担う子どもの成長支援

## ● きめ細かな教育の推進

・児童や生徒へのふるさと教育の推進のほか、一人ひとりの状況や教育ニーズに応じた適切な指導や学習機会などの提供を図ります。

※合計特殊出生率…一人の女性が一生に生む子どもの平均数

## 基本目標3

## 移住・定住対策 ■■■■■■■■

平成31年度数値目標 市からの転出、転入増減数 △120人

## Ⅰ 首都圏等からの移住の促進

● 地域の情報発信と  
受け入れ体制の整備

・移住に係る情報発信を行うとともに、総合的な相談窓口の整備や受け入れ体制の構築、住居確保のサポートなどを行います。

● 多様なニーズに対応した  
移住促進

・市の持つ資源や強みを活かした移住対策を推進します。

## ● 能代市出身者Uターンの促進

・能代市出身の現役世代や退職後のシニア世代が、ふるさと能代へ戻って暮らすことを促進するよう取り組みを行います。

## Ⅱ 若者の定住の促進

● 高校卒業生等の定住及び  
大学卒業生等のUターンの促進

・高校や大学卒業生などの市内への就職や定住が促進されるよう、環境整備や機会創出を図ります。

## Ⅲ 地元への愛着をはぐくむ

● 子どもたちによる  
ふるさとの発見

・児童や生徒の「郷土に対する愛情や誇り」を高め、地元への愛着を深めます。

● シティセールスによる  
市の魅力再発見

・さまざまな媒体により能代の魅力を発信し、市民が能代市の良さを感じ、愛着を持つよう取り組みます。

## ● 特色あるまちづくり

・「バスケットの街づくり」や「宇宙のまちづくり」「恋文のまちづくり」など、関係機関や団体などと連携しながら、市民と行政が一体となり、特色あるまちづくりを進めます。





## 基本目標4

### 新たな地域社会の形成

平成31年度数値目標 このまちが住みやすいと感じる市民の割合 80%

#### I 広域的な視点での 地域社会の形成

- 能代山本地域の連携
  - ・山本郡3町と連携し、より広域的なスケールでのPRや活性化を図り、定住人口の維持につなげます。

#### II 地域社会の維持・活性化

- 地域コミュニティの維持
  - ・地域活動の拠点となる施設の整備や維持管理への支援を行います。
  - ・まちづくりに取り組む団体などを支援し、市民による地域づくりを促進します。
- 防災への対応強化
  - ・消防団の人員確保による機能維持や自主防災組織の設置促進、学校との連携などによる災害対応の充実を図り、安心して暮せる地域社会の形成を目指します。



#### ● 地域公共交通の維持・確保

- ・路線バスやデマンド型乗り合いタクシーなど、各地域の実情に応じた公共交通を提供し、日常生活の交通の確保に努めます。

#### ● 若者、女性、高齢者の 活躍支援

- ・地域の課題解決に取り組む団体などの育成や団体相互のネットワーク構築に取り組みとともに、女性が能力と個性を活かし活躍できる環境づくりを推進します。
- ・健康な高齢者の割合を増やし、積極的に社会参画できる環境整備を行います。

#### III 安全・安心な暮らしを守る 環境づくり

#### ● 既存インフラの マネジメント強化

- ・既存インフラのメンテナンスサイクルの構築や長寿命化計画の策定、推進など、計画的な維持管理、更新などを推進します。

## 主な戦略

### 1 エネルギーを 活用したまちの活性化

さまざまな地域資源を活用しながら、エネルギー関連産業の新たな立ち上げ、市の産業の活性化の一つの核として取り組みます。

### 2 誘致企業等への支援強化等による 安定した雇用の確保及び拡大

企業誘致の継続した取り組みに加え、既存誘致企業や地元企業への支援強化、商品開発や起業への助成などにより、雇用の拡大や新たな仕事の創出を目指します。

### 3 切れ目のない 子育て支援等の実施

結婚や妊娠、出産、子育ての各段階で、多様なニーズに応じて、それぞれに必要な施策を充実させ、それらを一連の施策として、切れ目のない支援を行います。

保健、医療、保育など経済的な負担について、適切でバランスの取れた軽減策を実施します。

### 4 シティセールスによる 地域の魅力の創造と発信

能代市にある地域資源や魅力を、戦略的かつ効果的に市内外に情報発信し、交流人口の増加や地元産品などの販売拡大を図るとともに、能代市の都市イメージの向上につなげます。

市民に対し積極的に情報を発信し、ふるさとへの誇りや愛着心の醸成を図るとともに、主体的な地域活動への参加など、地域の活性化や住民満足度の向上につなげます。

### 5 活力ある 地域コミュニティの形成

自治会や町内会をはじめ、地域活動や社会活動を行う団体などの活動を支援するとともに、地域リーダーの育成を図るなど、市民の主体的な地域づくりを促進します。

年齢や性別に関係なく、多くの住民が地域社会の中で活躍できる環境整備に努めます。